

## 平成28年度 第2回花見川区支え合いのまち推進協議会議事要旨

日 時 平成29年2月23日(木) 午後2時～午後4時30分

場 所 花見川保健福祉センター3階大会議室

出席委員数 20名

欠席委員数 6名

オブザーバー 2名

事務局 10名

### 【1】次第

- 1 開会
- 2 会議の公開について
- 3 議題 (1) 花見川区支え合いのまち推進計画の推進状況について  
(2) 重点取組項目(地区部会エリア別)について  
(3) 花見川区支え合いのまち推進協議会だよりについて  
(4) 第4期地域福祉推進計画について
- 4 閉会

### 【2】議事要旨

委員定数20名のうち、6名欠席を確認し開会した。

事務局より、会議の公開について説明があり、傍聴人の入室、会議録の作成、ホームページ及び推進協だより等への掲載のため、写真撮影、録音を行うことについて、また自治会等を通じ地域住民や公共の場に公開させていただく旨、了承を得た。(今回傍聴人0名。)

#### 議題(1) 花見川区支え合いのまち推進計画の推進状況について

事務局より、資料1「取組み項目地区別一覧表」をもとに事前に報告を受けた地区部会活動の追加項目の報告を行った。

(追加項目)

- ① 花見川地区部会エリア 『ふれあい子育てサロン「ちびっこルーム」』
- ② 花園地区部会エリア 『避難所運営委員会の設立(花園小学校、花園公民館)』
- ③ 朝日ヶ丘地区部会エリア 『避難所運営委員会の設立(西小中台小学校、朝日ヶ丘中学校、朝日ヶ丘公民館、朝日ヶ丘小学校)』
- ④ こてはし台地区部会エリア 『避難所運営委員会の設立(こてはし台小学校、こてはし台中学校)』
- ⑤ 幕張・武石地区部会エリア 『避難所運営委員会設立(幕張中学校、幕張東小学校幕張2、3、4、6町内会、武石1、2町内会)』
- ⑥ 207地区民児協エリア 『避難所運営委員会の設立(幕張小学校、幕張東小学校、幕張中学校、幕張公民館)』

#### <質疑応答>

委員 長 : 避難所運営委員会ができていない地区部会では、9月の初めに避難所開設運営訓練を行っている。取組み項目地区別一覧表に項目として入れられないか。

事務局 : 情報提供用紙を配るので、地区部会ごとに回答していただくように対応したい。

委員長：「取組み項目地区別一覧表」をみると空欄のところが多い。自治会長と地区部会で連携を行い、活動内容で記入漏れがないか確認し、頻度も記入して欲しい。

この「取組み項目地区別一覧表」が第4期の計画に繋げるための情報になる。自治会、社会福祉協議会、民生委員、地区部会が連携して行う必要があるのではないか。

また、ふれあいいいきサロンなどの活動は、最新の情報が社会福祉協議会に入っている。

委員：避難所運営委員会が行っているは把握できるが、その先のことは地区部会で把握はできない。民生委員との連携も、個人情報の関係があるので難しい。

委員長：社会福祉協議会と地区部会が話し合い、連携を取れば作成できるのではないかと。個人情報の問題になるものは書く必要はない。やっていることを書けばよい。

委員：民生委員を行っているが、各地区部会がどのような活動を行っているか把握するのに1年かかった。大変なのは確かだが、できないわけではないと思う。

委員：このような情報は、行政が持っているのではないかと。行政にお願いするのはどうか。

委員：年齢構成などは行政が持っているので、行政にお願いすべきである。

委員長：年齢構成などは聞いていない。自治会の活動内容など抜けている部分を把握してもらいたい。自治会長に聞けば分かるのではないかと。

委員：活動内容は行政は把握していないはずだ。

委員長：民生委員が情報を持っている。

委員：個人情報があるなかで、民生委員に教えてもらえるのか。

委員長：自治会長や民生委員に、地区部会の活動を聞いて、追加や訂正箇所がないか確認して欲しい。個人情報などは記載しなくてよい。連携してもらいたい。

委員：どの地区部会も精一杯行っているが、活動内容を記入できていないだけである。

委員：地区部会がないところでも様々な活動を行っているところがあるが、把握できていないこともある。行政の方で、活動内容の報告を行ってもらうように依頼できないのか。

委員長：まずは地区部会で報告してみる必要があるのではないかと。表を完成させ、第4期に向けて進めていく方向で考えたい。

## 議題（2）重点取組項目（地区部会エリア別）について

各地区部会長等より、資料2「重点取組項目（地区部会エリア別）」をもとに取組状況について説明があった。

### <質疑応答>

委員長：（A地区部会について）

- 見守りが必要な人はいるが、把握できていないということか。
- 委員：ご近所助け合いの中で、見守って欲しいと手を挙げる人が少ないのが現状である。
- 委員：民生委員と地区部会、自治会で協力をして地域の見守りを行うことが大切なのではないか。
- 委員：見守りが必要な地域住民を全て把握するのは難しいが、まずは手を挙げてきた地域住民から見守る必要がある。また、見守り方も様々である。  
守秘義務を守り、民生委員と地区部会、自治会が協力し情報共有するべきではないか。
- 委員：B地区部会では、民生委員に見守り活動の紹介を行ってもらっているが、対象者本人の意志がないと動けないでいる。
- 委員長：高齢化が進んできている。地域で支え合わなければいけない。
- 副委員長：手挙げ方式だと言っているが、近隣住民との交流ができていくか変わってくるのではないか。
- 委員：きっかけも大切である。
- 委員：だが、閉じこもっている人に声を掛けるのは難しい。
- 委員：C地区部会では、地区部会の中に10～15人単位でブロックをつくり、何かあればブロック委員に相談し、ブロック委員は自治会長や民生委員などに報告するようなシステムをつくった。
- 委員長：定期的に見守りを組織で行うシステムが必要である。
- 委員：孤独死が近年増えているのは事実である。1人の力で何とかできる問題ではない。集合住宅のやり方、戸建てのやり方などその地域にあったやり方で支え合うことが大切なのではないか。
- 委員：D地区部会では声は掛けなくても、歩いてみた。何かあれば民生委員とも協力をしたことで見守りの大切さが分かった。
- 委員長：各地域にあったやり方で、見守りを進めていくことが大切だと思う。

#### 議題（3）花見川区支え合いのまち推進協議会だよりについて

事務局より、「花見川区支え合いのまち推進協議会だより（第20号）」が完成し、3月上旬に発送する予定であると説明があった。

#### 議題（4）第4期地域福祉推進計画について

事務局より、資料4「支え合いのまち千葉 推進計画（第4期千葉県地域福祉計画）の策定方針」をもとに第3期に引き続き第4期を策定したことや、今後のスケジュールの説明、計画を進めるにあたって、活動内容や活動頻度の報告を提出してもらうことの説明があった。

#### <質疑応答>

- 委員：地区部会が中心で情報収集するということが、地区部会がないところはどうすればいいか。
- 事務局：現在問題になっていることである。
- 委員長：自治会で出すのはだめなのか。
- 事務局：調査票についてはまず社会福祉協議会の方で、今持っている情報の中で案

を出すつもりでいる。追加があれば随時報告してもらいたい。

委員：地区部会単位か。

事務局：地区部会がないところは、自治会単位で行う。

委員長：他にあるか。

委員：避難所運営委員会には社会福祉法人が入っているのかと、見守りの中に高齢者以外も対象で周知されているのか聞きたい。

事務局：避難所運営委員には施設は入っていない。避難者名簿については、対象者には通知し、名簿に載せないで欲しいと依頼がある人以外を、民生委員に市が毎年配布をしている。

(議事終了)

委員長より閉会挨拶があり、午後4時30分、花見川区支え合いのまち推進協議会を閉会した。